

和歌山縣報

第三百四十五號

大正五年二月六日

○告示

○和歌山縣告示第四十一號

左記ノ通獸疫發生シタリ

大正五年二月六日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

記

番號	獸類	種類	性	病名	發病日	發見日	轉歸月日	診斷方法	發生地
一四	犬	雜種	牡	狂犬病	不詳	一月廿八日	一月卅一日斃死	臨床	和歌山市

○和歌山縣告示第四十二號

左記ノ者ニ對シ小學校教員無試驗檢定ニ依リ夫々頭書ノ教員免許狀ヲ下付セリ

大正五年二月六日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

記

和歌山縣平民

尋常小學校本科正教員

若野 藤吉

明治廿五年一月生

和歌山縣士族

伊藤 秀

明治廿五年十二月生

京都府平民

尋常小學校准教員

田村 キミ

明治廿五年十二月生

○和歌山縣告示第四十三號

大正五年四月本縣立農林學校ニ入學セシムヘキ生徒ヲ募集ス志願ノ者ハ左記要項ヲ心得入學願書ニ履歷書及戸籍謄本ヲ添ヘ來ル三月三十一日迄ニ直接學校長ニ差出スヘシ

大正五年二月六日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

記

一、募集人員

第一學年生

約五十名

一、入學者資格

入學志願者ハ左ノ各號ニ該當スルヲ要ス

- 1、年齡滿十四年以上ニシテ品行方正身體強健ナル者
- 2、修業年限二ケ年、高等小學校ノ課程ヲ了リタル者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者
- 3、將來農業ニ從事セントスル志望鞏固ナル者

三、入學試驗科目

前項第二號前段該當者ニ對シテハ算術、國語、理科ニ就キ後段該當者ニ對シテハ算術、國語、理科、日本歴史、日本地理ニ就キ高等小學第二學年卒業程度ニ於テ之ヲ行フ

四、試驗期日

學科試驗

大正五年四月七日

口頭試問及身體検査

同 四月二十日

五、入學試驗場

日高郡現住志願者ハ學校ニ於テ其ノ他ノ志願者ハ所轄郡市役所ニ於テ之ヲ行フ但本人ノ志望ニヨリ日高郡以外ノ志願者ト雖モ學校ニ於テ受験セントスル者ハ願書ニ其ノ旨附記スヘシ
口頭試問及身體検査ハ學校ニ於テノミ之ヲ行フ

○和歌山縣告示第四十四號

縣立海草中學校生徒定員ヲ六百人ニ變更シ大正五年四月一日ヨリ施行ス

大正五年二月六日

和歌山縣知事

鹿子木 小五郎

○和歌山縣告示第四十五號

大正五年一月二十五日日本縣西牟婁郡江住村大字江住政ヶ谷山林内ニ於テ左記狩獵免狀遺失ノ旨届出タリ

大正五年二月六日

和歌山縣知事

鹿子木 小五郎

申第三號 大正四年十月十五日下午附

乙種三等狩獵免狀 壹枚

和歌山縣西牟婁郡江住村大字江往千三百七十九番地平民戶主商

田中初太郎

明治十八年十月一日生

○和歌山縣告示第四十六號

大正五年一月二十四日縣下東牟婁郡小口村大字北ノ川ヨリ同郡七川村大字松根ニ通スル山路附近ニ於テ左記狩獵免狀遺失ノ旨届出タリ

大正五年二月六日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

新第一〇七號 大正四年一月四日下午附

乙種三等狩獵免狀 壹枚

和歌山縣東牟婁郡小口村大字北ノ川十一番地平民農業

峰 留四郎

慶應元年十二月一日生

○和歌山縣告示第四十七號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

大正五年二月六日

和歌山縣知事

鹿子木 小五郎

番 號

住 所 身 分

氏 名

生 年 月

第九〇七號

東牟婁郡新宮町千〇五十番
地平民

築紫カヨミ

明治廿九年一月生

○ 辭 令

○大正五年一月三十一日

奈良縣南葛城郡立南葛城農學校教諭

船 浴 光 一

東牟婁郡上太田村下太田村學校組合立太田實業學校校長兼東牟婁郡上太田村下太田村學校組合立太田實業學校教諭ニ任ス

六級俸ヲ給ス

七級俸ヲ給ス

願ニ依リ職務ヲ免ス

○大正五年二月一日

縣土木工手ヲ命ス

月俸拾五圓ヲ給ス

第五工區出張所勤務ヲ命ス

和歌山中學校教諭

水 野 治

土木技手

花 井 秀 太 郎

山 本 繁 熊

休職官幣大社熊野速玉神社主典

河 村 正 治

明治四十年勅令第百七十七號ニ依リ職務ヲ免ス

附屬小學校主事ヲ命ス

師範學校教諭 宮澤健作

○大正五年二月二日

縣師範學校教諭ニ任ス

東京府東京市飯倉尋常小學校訓導 益山鎌吾

六級俸當分月俸
四拾六圓ヲ給ス

日高郡和佐尋常小學校訓導 松平澄江

日高郡南部町上南部村岩代村學校組合立日高第二實業學校助教諭兼日高郡南部町尋常高等小學校訓導ニ任ス

七級俸ヲ給ス

○町村吏員ノ異動

○大正五年一月二十六日認可

海草郡安原村長 橋本音五郎

○大正五年一月二十九日認可

日高郡早蘇村助役 原東洋

○大正五年二月三日認可

海草郡西和佐村長 岩橋喜次郎

○彙報

○通常郡會閉會

- 通常那賀郡會ハ大正五年一月二十八日閉會ス
- 通常有田郡會ハ大正五年一月二十九日開會ス
- 郡會閉會 一月二十九日招集西牟婁郡通常郡會ハ同日閉會セリ

○官廳事項

- 休職滿期 休職會計吏岡井權六ハ一月三十日休職滿期トナレリ
- 議決 文官普通懲戒委員會ハ休職官幣大社熊野速玉神社主典河村正治ニ對スル懲戒事件ヲ左記ノ通議決セリ

休職官幣大社熊野速玉神社主典河村正治ニ對スル懲戒事件ヲ審查スルニ

河村正治ハ現職在職中大正五年一月十六日神社々務所ニ宿直勤務中ナルニ拘ラス旅裝ヲ爲シ無斷職務ノ地ヲ立チ去リ即チ職務ヲ拋棄シタルモノナリ

以上ノ事實ハ宮司上野殖ヨリ知事ニ差出シタル具申書ニ依リ明白ナリトス

右ハ明治四十年勅令第一百七十七號及文官懲戒令第二條第一號ニ該當シ其狀重キモノト認ムルヲ以テ文官懲戒令第三條第一號ニ依リ免職ニ處スヘキモノト議決ス

- 大正四年十二月四日和歌山縣有田郡箕島町大字北湊上野山長三郎所有帆船末廣丸ニ下附セシ第二五一六號船鑑札郵送途中紛失セリ

- 北海道廳ヨリ左記ノ牛馬商所在不明者ニ關シ照會アリタリ

瀬柵郡利別村字美利河鑛山番外地

北海道平民

竹田百太郎

明治十三年九月六日生

一牛馬商免許鑑札第二二〇一號

大正二年六月十日下午付

空知郡三笠山村大字幌内村字砂利山番外地

北海道平民

前田 象造

明治五年十月二十日生

一牛馬商免許鑑札第二六四八號

大正三年十月一日下付

空知郡岩見澤町南六線東十二番地

北海道平民

土屋 藤藏

明治廿一年八月廿三日生

一牛馬商免許鑑札第二三二六號

大正二年十月十日下午付

空知郡沼貝村峰延市街地

北海道平民

齋藤 參四郎

明治十七年二月廿五日生

阿寒郡舌辛村十三線二十三番地

山形縣平民

小倉 蒼太郎

明治十八年十一月二日生

一牛馬商免許鑑札第二八〇〇號

大正三年十二月一日下付

札幌郡篠路村字當別太番外地

北海道平民

阪本宇之助

明治六年八月三日生

一牛馬商免許鑑札第二九一七號 大正四年四月二十九日下付

○衛生

○香港ニ於ケル本週自一月一日至一月八日中ノ傳染病狀況ニ關シ當省防疫事務囑託星合甚之助ヨリ
本月十一日附ヲ以テ左ノ通報告アリタリ(大正五年一月廿四日內務省衛生局衛第六五九)

區別	虎列刺	腦チ	チフス	赤痢	ペスト	痘瘡	猩紅熱	實布	發疹	計
新患者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
死者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
現在者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一月以來累計死者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

備考

一、本表ニ於ケル「ベスト」患者ハ支那人ニシテ香港々内水上生活者ニ發生セリ其ノ他實扶廷利亞一名「エンテリツク、フイーバー」三名ノ患者發生シ悉ク死亡セリ

一、自昨四年十二月廿六日至本年一月一日検査鼠數二千百三頭ニシテ有菌鼠ナシ

○上海ニ於ケル客年十二月中ノ傳染病狀況 本件ニ關シ右上海當省防疫事務囑託人倉榮暉ヨリノ報告左ノ如シ(大正五年一月廿七日內務省衛生局)

一、本月ニ於ケル傳染病狀況ハ極メテ良好ニシテ「ペスト」及痘瘡ノ發生ナク赤痢「チフス」「チフ
 テリア」ハ概シテ少數ナリ獨リ猩紅熱ハ前月ヨリ較ヤ増加セリト雖モ是レ亦外國人二名、日本
 人一名ノ患者及支那人六名ノ死者ヲ出セシニ過キス

一、上海ニ於テハ毎年十二月ニハ「ペスト」患者或ハ有菌鼠ノ發生ヲ見サルコトナク又痘瘡患者ノ
 發生スル例ナリシニ本年ノ當月ニハ兩疫共發生ナシ

一、本月ニ於ケル各區ノ「ペスト」有菌鼠其ノ他左表ノ如シ

患者	有菌鼠	檢査鼠	捕鼠	使用セシ捕鼠器	配布セシ毒餌	假防鼠工事及消毒ヲ施セル家屋數	耐久防鼠工事ヲ完成セル家屋數	豫防接種ヲ受ケタル者	東區	北區	中區	西區	合計
患者	有菌鼠	檢査鼠	捕鼠	使用セシ捕鼠器	配布セシ毒餌	假防鼠工事及消毒ヲ施セル家屋數	耐久防鼠工事ヲ完成セル家屋數	豫防接種ヲ受ケタル者	東區	北區	中區	西區	合計
數	數	數	數	數	數	數	數	數	數	數	數	數	數
一五一	四〇一	四〇一	三二〇	二二八	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一五一	四〇一	三二〇	二二八	一、一〇〇
三、六六五	四、八三九	四、八三九	四、四六五	二、五三五	一五、五〇四	一五、五〇四	一五、五〇四	一五、五〇四	三、六六五	四、八三九	四、四六五	二、五三五	一五、五〇四
二、五〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	一、四〇〇	一〇、三〇〇	一〇、三〇〇	一〇、三〇〇	一〇、三〇〇	二、五〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	一、四〇〇	一〇、三〇〇
九七、二〇〇	一六七、三五〇	一六七、三五〇	一六八、八〇〇	七五、六〇〇	五〇八、九五〇	五〇八、九五〇	五〇八、九五〇	五〇八、九五〇	九七、二〇〇	一六七、三五〇	一六八、八〇〇	七五、六〇〇	五〇八、九五〇
三	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	三	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇
二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九	二六九

○上海ニ於ケル本週自一月十日至一月十六日中ノ傳染病狀況ニ關シ當省防疫事務囑託人倉榮暉ヨリ
 本月十八日附ヲ以テ左ノ通報告アリタリ(大正五年一月廿七日內務省衛生局衛第七六六號)

區別	虎列刺	腸チフス	バチラ	赤痢	ペスト	痘瘡	猩紅熱	實布	發疹	計
新患者	一	三	一	二	一	一	六	五	一	一六

計 名

八九 (一一〇) (一一一) (一〇〇)

五

六六

五九

六〇

六〇

七一

八〇一

○自十二月廿一日至十二月卅一日御坊町「トラホーム」患者治療旬報

種

別

廿一日 廿二日 廿三日 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日 卅一日

合計

生徒患者 一三〇名

九〇 八八 六六 休 休 休 休 休 休 休 休

二四四

其他患者 六〇九名

(二三三) 一七九 二八〇 二八二 二八一 二六二 二五二 二六五 二六三 二五一 二五二 二八〇〇

計 七三九名

(三三三) 二六七 二四六 二八二 二八一 二六二 二五三 二六五 二六三 二五一 二五二 二八〇〇

○自一月一日至一月十日田邊町「トラホーム」患者治療旬報

種

別

一日 二日 三日 四日 五日 六日 七日 八日 九日 十日

合計

生徒患者

休 休 休 休 休 休 休 四 五 一 四二 八七

其他患者

全 全 全 全 全 全 全 六六 六二 一一一 一〇六 四〇五

計

全 全 全 全 全 全 全 六二 六二 一一一 一〇六 四〇五

○自一月一日至一月十日御坊町「トラホーム」患者治療旬報

種

別

一日 二日 三日 四日 五日 六日 七日 八日 九日 十日

合計

生徒患者 一三〇名

全 全 二二五 二二〇 一六六 二三七 二五六 二二一 七八 一八四 一、五五七

其他患者 六〇九名

全 全 二二五 二二〇 一六六 二三七 二五六 二二一 七八 一八四 一、五五七

計 七三九名

全 全 二二五 二二〇 一六六 二三七 二五六 二二一 七八 一八四 一、五五七

○自一月十一日至一月二十日大谷村「トラホーム」患者治療旬報

種

別

十一日 十二日 十三日 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日 二十日

計

大谷 八二

七二 一 六九 一 六三 一 七四 一 六七 一

生徒患者

一 二三 一 二八 一 一一 一 二六 一 一九 一〇七

柏木 二九

一 二三 一 二八 一 一一 一 二六 一 一九 一〇七

大谷一二六
其他患者

柏木 三五

大谷二〇八

計

柏木 六四

○自一月十一日至一月二十日大島村「トラホーム」患者治療旬報

種 別

生徒患者一八三名

其他患者七五八名

計 七六一名

○自一月十一日至一月二十日岡町村「トラホーム」患者治療旬報

種 別

生徒患者

其他患者

計

○自一月十一日至一月二十日狩宿村「トラホーム」患者治療旬報

種 別

生徒患者 七五名

其他患者三七九名

計 四五四名

三三三 一四四 一三九 一三七 一四〇 一九三

一〇五 一三三 九 一〇二 一 八 一〇七 五三八

一 三六 三七 一九 一四 二七 一五三

十一日 十二日 十三日 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日 二十日 合計

一三二 一二九 一三七 一五〇 一三三 九一 一一七 一二二 一二九 一二一 一、二六六

一六〇 一七三 一七八 一六二 一七二 一六四 一六二 一六三 一五五 一七三 一、六六二

二九二 三〇二 三一五 三二二 三〇五 二五五 二七九 二八五 二八四 二九四 二、九二三

十一日 十二日 十三日 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日 二十日 合計

一九五 一九六 一九五 一九六 一九六 一九六 一九六 一九六 一九六 一九六 一、七六二

三二〇 三二〇 三二〇 三〇〇 二九〇 三〇五 三〇〇 三二〇 三二〇 三〇〇 三、〇五五

五一五 五〇六 五〇五 四九六 四八六 三〇五 四九六 五〇六 五〇六 四九六 四、八一七

十一日 十二日 十三日 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日 二十日 合計

二〇 三九 二三 二七 二六 一六 二三 三一 二二 二六 二五三

一六一 一七五 二〇〇 一六六 二五二 一五二 二〇五 一九一 一六四 一八七 一、八五三

一八一 二二四 二二三 一九三 一七八 一六八 二二八 二二二 一八六 二一三 一、〇六

○自一月十一日至一月二十日油田村「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	六四名	五〇	五五	五三	四九	五一	休	五〇	五三	四八	四五七
其他患者	二五八名	一九五	二〇五	二二〇	二二一	一九一	全	一七五	一七五	一六〇	一八五〇、七七一
計	三二二名	二九〇	二七三	二七三	二六〇	二四二	全	二二五	二二八	二〇八	二二三三、一七四

○一月十一日至一月二十日御坊町「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	一三〇名	休	休	休	八一	七六	休	八一	八〇	八三	四七四
其他患者	六〇九名	二二一	二六八	一五九	二六六	一〇	二四〇	二五一	二四六	二五一	二八三二、二〇五
計	七三九名	二二一	二六八	一五九	三三七	八六	二四〇	三三二	三二六	三三四	三五六二、六七九

○自一月十一日至一月二十日田邊町「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	三一〇名	一三四	一二三	一七六	一六四	一二六	三九	一四五	一五三	一三七	一五三一、三五〇
其他患者	一一八名	七三	一一四	一四三	七〇	一三七	一五七	一六三	一六五	一四三	一三〇一、二四五
計	四二八名	二〇七	二三七	三一九	二三四	二六三	一九六	三〇八	三一八	二八〇	二八三三、六九五

○自一月十日至一月二十日「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生徒患者	七六名	七五	七三	七〇	七四	七六	七八	七四	七七	七五	七四三
其他患者	三九四名	三四七	三四五	三四一	三四〇	三四九	三四二	三四一	三四四	三四二	三四〇三、四三一
計	四七〇名	四二二	四一八	四一一	四一四	四二五	四二〇	四一五	四二一	四一七	四一四一、四一七

○自一月十一日至一月二十日田邊町「トラホーム」患者治療旬報

種別	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	合計
生健患者	名	六〇	六三	五五	五五	五七	一	四九	五四	五五	四九二
其他患者	名	六二	六四	七九	七二	七八	一	六〇	七二	七一	四三七
計	名	一二二	一二七	一三四	一二七	一三五	一〇九	一二六	一二六	一二三	一、二二九

○隔離病舎建設 客月二十九日伊都郡戀野村ニ傳染隔離病舎建設ノ件認可セリ

○慈惠救濟

○恩賜 財團濟生會和歌山市内診療所自大正五年一月一日至同年一月卅一日三十一日間施療成績表

內科	男	一五六名	計	二九三名	外科	男	三五名	計	五七名
眼科	男	九名	計	二九名	產婦科	女	二二名	計	名
小兒科	男	二〇名	計	九四名	耳鼻科	男	名	計	名
其他	女	五六名	計	名	總計	女	二三八名	計	四七三名

○恩賜 財團濟生會和歌山市内診療所自大正五年一月二十一日至一月三十一日十一日間施療成績表

內科	女	六七名	計	一三一名	外科	女	七一名	計	一〇名
眼科	女	六四名	計	一〇名	產婦科	女	三名	計	名
小兒科	男	九名	計	三〇名	耳鼻科	男	名	計	三名
其他	女	一二名	計	名	總計	女	八七名	計	一八一名

○正誤

縣報第三百三十九號登載縣令第一號大正五年度營業稅雜種稅課目課額中第十一頁「私法人建物稅」

ノ下ニ「和歌山市ヲ除ク」ヲ挿入

縣報第三百四十一號登載縣令第四號和歌山縣稅賦課規則中第七頁十五行目芝屋茶屋トアルハ芝居茶屋ノ誤

一月二十四日付發行縣報第三百四十三號登載告示第二十六號左記中左ノ通正誤ス

第二頁ノ末行「大字深田」トアルハ「大字北字深田」ノ誤

第三頁五行目「字高原」トアルハ「字高尾原」ノ誤

同頁九行目末尾「字梅尾」トアルハ「字柵尾」ノ誤

歌山縣報

第三四五號

大正五年二月六日

(第三種郵便物認可)

一八

大正五年二月六日印刷
大正五年二月六日發行
每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日

和歌山縣公署官房

印

和歌山市北休賣町六丁目
和歌山市北休賣町六丁目
宗地

七